



ら び っ く La・BOOK

11月号

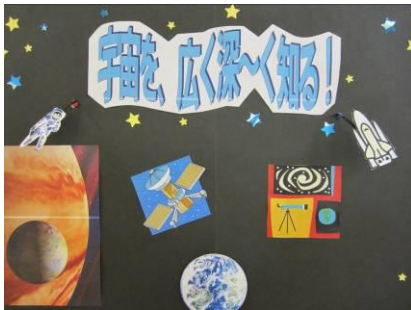
No.29

豊科図書館の特集コーナー

宇宙を、広く深く知る!

10月8日には、皆既月食をご覧になられた方が多いと思います。夜6時14分ごろから、月が地球の影に入りこみ、白い満月がゆっくりと欠けていきました。

それから約1時間後、夜7時24分ごろから月全体が地球の影に入る「皆既食」が始まり、月の大部分が欠けて



くと、影になったはずの部分が赤みを帯び、やがて全体が赤銅色に染まった月が姿を現しました。刻一刻と進んでいく色の変化はとても神秘的でした。

そんな宇宙の不思議を、広く深く知っていたらこうと、地球や月、星座、惑星、人工衛星「はやぶさ」、宇宙飛行士などに関する本を集めてみました。子どもさん向けの絵本もあります。

また、下記のとおり信州の星「ぎんれい」の講演会もありますので、どうぞお出かけください。



豊科図書館講演会

内容 信州の星「ぎんれい」

県内企業との連携による超小型衛星の開発

講師 中島 厚さん (信州大学特任教授)

「ぎんれい」開発プロジェクトマネージャ

日時 平成26年12月6日 (土)

午後1時30分～3時

場所 豊科交流学习センター「きぼう」

多目的交流ホール

募集 150人

※郵送かFAXで申し込んでください。

「図書館川柳」入賞作品

【一般の部】

最優秀賞

スタッツの笑顔も嬉れし 図書日和

優秀賞

- ・ 一つ先いつもあなたが貸出し中
- ・ 昆虫を調べる子らも本の虫

佳作

- ・ 亡き母と読んだ絵本を子がえらぶ
- ・ 図書館に行ってくるぞとじいばる
- ・ 図書館に「きぼう」と「みらい」つまってる
- ・ 手に取って以前読んだか首ひねる
- ・ 読み聞かせ孫とほほよせ夢ひらく



【中学生以下の部】

最優秀賞

まよっちゃう 本がよんでと さそってる

優秀賞

- ・ すすめたい 一緒に感動 したいから
- ・ ほんのむし ずかんでみたけど みつからず

佳作

- ・ 図書館は 夢がつまってる たからばこ
- ・ えほんすき いつもよんでね おかあさん
- ・ 図書館の 本の森へと 探検だ
- ・ 図書館で 世界広がる 本の国
- ・ 図書館に つどう世界の ぼうけんか
- ・ つなごうよ ときめくこころ 次世代に
- ・ 図書館で 世界が変わる ぼくの夢



10月貸出ランキング

一般書

- 1 フォルトゥナの瞳／百田尚樹
- 2 虚ろな十字架／東野圭吾
- 3 アポロンの嘲笑／中山七里
- 〃 祈りの幕が下りる時／東野圭吾
- 〃 ナミヤ雑貨店の奇跡／東野圭吾
- 〃 蝸ノ記／葉室 麟
- 7 ダイニング・アイ／東野圭吾
- 〃 村上海賊の娘 下巻／和田 竜
- 〃 夜明けの街で／東野圭吾
- 〃 四人組がいた。／高村 薫

児童書

- 1 おつきさまこんばんは／林 明子
- 〃 バムとケロのさむいあさ／島田ゆか
- 3 くっついた／三浦太郎
- 〃 バムとケロのおかいもの／島田ゆか
- 5 くだもの／平山和子
- 〃 バムとケロのにちようび／島田ゆか
- 7 いないないばあ／松谷みよ子
- 〃 かいけつゾロリの大金もち／原ゆたか
- 〃 ぴょーん／まつおかたつひで

AV資料

- 1 魔法にかけられて／ケヴィン・リマ監督
- 2 崖の上のポニョ／宮崎 駿監督
- 〃 最高の人生の見つけ方／ロブ・ライナー監督
- 〃 誰も知らない／是枝裕和監督

三郷図書館から

本のソムリエ（職員）おすすめ本

一般書 『満 願』

米澤穂信／新潮社

表 紙

六つの物語からなる本書は、設定や登場人物もさまざま、似かよった話はなく、読みごたえたっぷり。

トリックとかトラップ（罠）とか関係なく、一行として無駄な文章はありません。

数々の賞も受賞したので、読んだ方も多いかと思いますが、まだの人は是非。

長編ミステリー好きなあなた、ちょっとブレイク（息抜き）にいかがでしょう。

児童書 『さんかくサンタ』

tupera tupera／絵本館

表 紙

「さんさん さんかく さんかくサンタ」とリズムカルに始まり、歌うように楽しめるクリスマス絵本です。「しかくいおうち」や「まんまるえがお」など、

すべて三角、四角、丸の組み合わせで描かれています。

どんどん変化していくサンタの表情にも注目！ 亀山達矢と中川敦子によるユニット tupera tupera の作品です。

私と図書館

利用者（60代女性）

私の図書館とのかかわりは、結婚して豊科に住むようになってからです。見知らぬ土地で、一人の友人も無く、主人が出勤してからは家の中に姑と二人きりの生活に、息苦しさを感じていた時の事です。

「そうだ、図書館に行こう」と思い、その頃は公民館に付属していた豊科の小さな図書館に通うようになりしました。当時は蔵書も少なかつたのに、職員の方々がとても親切でもありいっぺんに気に入って、世界が広がった思いでした。

子どもから手が離れてからは、フルタイムで働くようになり、しばらくの間図書館とは縁が切れましたが、定年になって仕事をやめると、又「図書館に行こう」と通うようになりしました。

安曇野市になり「みらい」や「きぼう」など、立派な建物になり蔵書も徐々に充実し、嬉しい限りです。久しぶりに行ったら、システムが新しくなっていてびっくり！カードでセルフの貸し出しや、パソコンでの検索など、とても便利です。でも、職員さんの温かさや親切が変わっていなかったのは、とても嬉しかったです。



※編集後記※

今年の読書週間のテーマ「めぐる めぐる 本の世界」のとおり、多くのみなさんが来館されています。

合わせて「松本山雅FC 秋の読書週間・NOTA」も行われ、しおりのプレゼントがありました。

その期間中、松本山雅は、J1昇格を決めました。最上峰の舞台での活躍を応援したい。



編集・発行・お問い合わせ



中央図書館 ☎84-0111
 豊科図書館 ☎71-4022
 三郷図書館 ☎76-3078
 堀金図書館 ☎72-5796
 明科図書館 ☎62-1122

図書館ホームページ（蔵書・資料の検索もできます）
<http://www.city.azumino.nagano.jp/tosho/index.htm>